



2013～2014

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会 長：宮原建樹 副会長：日高邦孝
幹 事：原田宗忠 会 計：竹下 隆
事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一
例 会 場：サンホテルフェニックス

RI2730 地区ガバナー 大迫三郎

中部分区ガバナー補佐 尾崎敏弘

RI 会長テーマ **みんなに豊かな人生を**

2730 地区テーマ 職業奉仕の実践

『ロータリーを實踐し

みんなに豊かな人生を』

RI テーマ

みんなに豊かな人生を

例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地

例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347

事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1291 回例会 平成 26 年 1 月 29(水)

＜今日のプログラム＞

1.点 鐘

2.ロータリーソング～♪

「手に手つないで」

3.会長の時間

4.幹事報告

5.出席報告

6 ハッピーBOX披露

7. 委員会報告

8 会員卓話「長倉祐一郎君」

9. 次週の例会案内

2 月 5 日(水)フォーラム

「世界理解月間」

10. 点鐘

第 1290 回例会記録 平成 26 年 1 月 22 日(水)

■ 会長の時間



●会長 宮原建樹君
皆さまお疲れ様です。本日は第 1290 回の例会です。今日は予定通りに夕方 6 時から岩切君の蓮光寺にてCLP検討委員会を行いますので、委員の方をはじめ新会員の皆様と都合の良い方は是非ご参加お願い致します。我がクラブがCLPを導入したのは 2006 年～2007 年度の佐藤高元会長の時でした。それまで 15 部門で構成しておりましたが以降 5 部門の委員会構成となりました。100～150 名いるクラブと我々のように 30 名足らずのクラブとではおのずと違いは出てきますがこのCLP導入によって我々のクラブは委員会構成・運営の面で良いという結果がでておりますね。

会長に時間に長時間使うよりも早めに切り上げて、1 人でも多くの方に話してもらいたと思いますので本日はこれまでと致します。

会長に時間に長時間使うよりも早めに切り上げて、1 人でも多くの方に話してもらいたと思いますので本日はこれまでと致します。

■ 米山記念奨学会～功労者感謝状贈呈



米山奨学生の楊潔さんをお預かりしておりますから、記念にと思い今回させていただきました。

■ 幹事報告

●原田 宗忠君



米山記念奨学会へのクラブ普通寄付納入済の報告を致します。

特別寄付としまして宮原建樹会長・荒武義博君が納入しております。本日は宮原会長へ「米山功労者感謝状」が届いておりますので後

ほど贈呈式を行います。

※ 宮崎県中部分区会長・幹事会の案内

日時 2 月 13 日(木曜日) 18:30～

場所 「たかしまカキ料理」

会費 ￥6,000

※ 2014～2015 年度名簿掲載情報のお願い

※ 大迫ガバナー～社会奉仕プロジェクト「意義ある業績賞」について 推薦書式添付

※ 川内ロータリークラブ創立 60 周年記念式典・祝賀会のご案内

※ 「大 5 回ロータリー国際囲碁大会」のご案内

日時 2014 年 4 月 19 日土曜日

17:30 歓迎晩餐会 4 月 20 日 09:00 対局

18:00 表彰式。

登録料 ￥12,000

※オクトン～次年度役員名詞注文・テーマ幕注文消費税アップに伴う注意事項等

■ 出席報告

●永野陽子君



*会員数～25 名 出席免除 2 名(梶田君・正岡君)

*出席数～19 名

*出席率～82.60%

*欠席届～6 名

*修正

率～78.26%

メモ

■ ハッピーBOX披露

● 荒武義博君



<ニコニコへ>

● 田邊揮一郎君～1月のセレモニー～頂いたお肉の中に「豚足」が入っており3歳の娘が「豚足」を見て最初びっくりしていましたが、「とんそく」という言葉の響きが楽しかったらしく、1日中笑いながら「とん

そく！とんそく！」と言っていました。楽しい時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

● 竹下淳子さん～1月のセレモニーお祝いいただきありがとうございます。1月2日なので毎年お正月と一緒にバタバタです。

<財団へ>

● 岩切正司君～本日は6時集合です。多数の参加をお願い致します。

■ 会員卓話

● 竹下 隆君



本日の卓話に何をお話しようかとあれこれ考えましたが、多胡輝先生の著書・コラムの中からお話をさせて頂きます。多数の著書がありどれも大変興味深く楽しんで読めるものです。
2012年3月のコラムより～。
あと数日で3月を迎えるというのに寒さ是一向に衰えない。冬だから寒いのは仕方がない

が、筆者も今年の夏には人並みに年も重ねて遂に「後期高齢者」の仲間入りをする事になっている。そんなこともあるのか、毎日「寒い、寒い」とぼざいていたら春3月も近くなってきた。でも未だダメだ。最高気温が10度に届かず最低気温は零度に近い。中略

ところで近年、禁酒禁煙・ダイエットなどの健康に関する関心の高まりと共に、「ボケ防止」が話題を集めています。そんな背景のもと、パズル・クイズの「頭の体操」シリーズでお馴染みの多胡輝氏が昨年末に出版した「100歳になっても脳を元気に動かす習慣術」の冒頭にこんな面白い話が出ています。

もし、読まれたのであれば思い返していただき、読んでいなければ、是非次の引用文をお読みになってみてください。なお原文のままでなく若干要約しました。

最近はお年寄りたちの頭の老化防止が国民的大問題になり、どうしたらボケないで、元気な老後を過ごせるだろうか、という関心が高まっています。講演会などでも必ず出るのが、「先生、ボケないためには何が必要ですか」と言う質問です。

そんな時私（多胡氏）は、こんなエピソードを話すことにしています。

ある集まりで、間もなく百歳を迎えるという矍鑠

（カクシャク）として、特に頭の柔軟さには、私たちがとても適わない大先輩に、（多胡氏が）その秘訣を尋ねました。

するとその大先輩は、「やはりボケないためには、教養と教育がなくちゃいけない」といいます。しかし、私（多胡輝）は正直言って意外だったので、こう反論しました。

「でも大先輩、お言葉を返すようですが、結構良い大学を出て、本もたくさん読み、教養も教育も十分あるはずの人がボケちゃったという話をよく聞きますよ」。するとその大先輩はこう言ったのです。

「ダメだなあ、キミたちは。そんなことだから早くボケるんだよ。あのね、キョウヨウっていうのはね、教養ではなくて、今日、用があること。キョウイクとは教育ではなく、今日、行くところがあるってことなんだよ。キミらもね、今日用がない（やることがない）、今日行くところがない、となったらもうボケるしかないだよ」。これには、居並ぶそうそうたるメンバーも、完全に一本取られ、その場は大爆笑の渦に包まれました。

確かに、これほどボケないための頭の使い方を、巧みに表現した言葉は滅多にないでしょう。

しかし私多胡輝はその言葉の意味合いもさることながら大先輩のこの「人を食った表現の仕方、笑いの渦に人を巻き込むその頭の使い方」こそが、若々しい頭脳の秘密ではないかと思ったのです。

略歴

多胡 輝（たご あきら・1926.2.25-）日本の心理学者。東京未来大学名誉学長。千葉大学名誉教授。多胡輝研究所所長。東京都・「心の東京革命」推進協議会会長、特定非営利活動法人「0歳からの教育」推進協議会理事長、東京アマチュア・マジシアンズクラブ会長など。



2730地区宮崎中央分区分ロータリー勉強会

4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。